

茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立谷田部小学校

担当教諭名 小澤多紀子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成23年 11月15 日 (土) 10:30 ~ 13:30
対象学年と人数	第1学年(125)人 第6学年(151)人
派遣講師名と出身国	・キム・ヒジエイさん(韓国) ・シャ・エムディ・フォイズさん(バングラデシュ) ・ハイ・レイエイさん(中国) ・レイトナー・カトリン・ユミコさん(オーストリア)
活動の内容	①4つの教室に分かれて、各国の様子や言葉・文化についての話を聞く。 ②民族衣装と遊びの紹介及び体験 ③質疑応答
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	本校は、生徒数が多いため、いつも体育館で集会を行っていた。しかし、今年は各教室で実施することにしたら、より近くで講師の先生方の話を聞くことができた。 今後も実施の仕方を工夫していくことで、児童にとってより興味を引く内容にできると考える。今後とも事業に参加していきたい。
生徒・保護者等参加者の感想	・民族衣装を着せてもらえてとてもうれしかった。(1年生) ・韓国の挨拶の仕方が色々あることを知り、とても勉強になった。(1年生) ・バングラディッシュから来たフォイズ先生は、震災のあと、東北地方に炊き出しに行った話をしてくれた。そういった人に会えて、私も他の人のために、頑張りたいと思った。(6年生) ・中国について、わかっているようでまだまだ知らないことがあると思った。いろいろな国の人と関わることはとても楽しいと思った。(6年生)
先生の感想	・講師の先生方が、話を工夫して下さっていたため、とても勉強になった。 ・オーストリア人のゆみこ先生が、柔道をやっていることに驚いた。外国で日本のスポーツが行われていることや、それに向かって頑張っている人がいることは日本人としてとてもうれしい。 ・児童にとっても教員にとっても有意義な時間であった。今後も様々な国の人との関わりをこれからも持ち続けていきたい。



茨城県国際理解教育推進協議会

会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立谷田部小学校

担当教諭名 小澤多紀子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成23年 12月6 日 (火) 10:30 ~ 12:00
対象学年と人数	第6学年 (151人)
派遣講師名と出身国	南 崇さん(JICA)
活動の内容	①講師自己紹介 ②派遣された国のことや、協力隊として働いた経験などについてのお話 ③質疑応答
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	児童にとってより興味を引く内容にできると考える。今後とも事業に参加していきたい。
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none">・ドミニカ共和国で、日本人の南先生が一生懸命働いていたことや、その国のことがよくわかった。(児童)・私たちは、日本にいるからいろんな事が当たり前を感じるが、外国の人たちの考え方や生活の様子を知ることによって、自分の見方考え方が広がった気がする。(児童)・自分も日本で頑張っていれば、世界の国に行っても役立つかもしれないと思ったらやる気がわいてきた。自分も外国で働いてみたい。(児童)
先生の感想	<ul style="list-style-type: none">・講師の先生方が、児童にとって分かり易いように話を工夫して下さいたため、とても勉強になった。・日本で一生懸命頑張ることで、他の国の人たちと交流したり、助け合ったりする力を身に付けられるというメッセージをいただき、児童にとってとても励みになる内容であった。